

(臨床研究に関する公開情報)

岡山医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

日本の思春期時期の推定 -思春期は低年齢化しているか-

[研究責任者]

小児科 医師 樋口 洋介

[研究の背景]

研究代表者は小児内分泌科医師として診療を行っており、近年思春期早発症やその疑い例として紹介される頻度が高くなってきていると感じていた。また他の小児内分泌科医師も同様の実感を持つ者がおおかったので、当該研究を計画した。

[研究の目的]

本人男児の精巣容量の増大は平均 11.5 歳、最大成長率年齢は 13.05 歳、女児では乳房腫大は平均 10.0 歳、最大成長率年齢は 11.05 歳でみられるとされているが、これらのデータは 1980 年代から 90 年代前半にかけてのもので、n 数も数十～数百程度に基づくものである。学校健診データベースを利用し、最大成長率年齢をもって思春期時期の推移を判断出来るのではないかと考えた。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

西暦 2015 年から西暦 2020 年の間に、学校で検診を受け学校健診データベースに登録がされている小学校 1 年生～中学校 3 年生までの方

●研究期間

研究実施許可日から西暦 2022 年 3 月 31 日

●利用する情報

当該研究は当院が保有している検体・カルテ情報は一切使用しない。

リアルワールドデータ株式会社が保管してる対象者の情報（匿名化済み）を用いて解析のみを行う

●検体や情報の管理

当院の検体・情報は一切使用しないので該当しない。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

国立病院機構岡山医療センター

小児科 医師 樋口 洋介

電話 086-294-9911 FAX 086-294-9255